

ガーナ流 家族のつくり方 世話する・される者たちの生活誌

小佐野アコシヤ有紀（著）

四六判・並製・総ページ256頁・定価：本体2200円＋税



20歳の大学生だった私が留学先のガーナで出逢ったのは、
血縁を超えた家族関係を結ぶ人々だった

“理想の家族像”を揺さぶられ続けるフィールドワークを瑞々しく書き綴った卒業制作を書籍化

【目次】

どこにでもある家族関係について

第一章 ガーナについて

第二章 エドゥビアでの日々

第三章 世話でつながりを編む

第四章 揺れ動く家族関係

第五章 関係性の宿る場所

そのときにしか築けない家族関係について

フィールドの家族たちへの手紙

解説 フィールドワークは終わらない（大石高典）

小佐野 アコシヤ 有紀(Akosua Yuki OSANO)

東京外国語大学国際社会学部アフリカ地域専攻卒業(2020年度)。交換留学生として約1年間ガーナ大学に在籍しながら、世話する・されることにより築かれる家族関係についてのフィールドワークを行なった。趣味はフィールドワークとインタビュー、森林散策、本を読むこと。

注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			小佐野アコシヤ有紀【著】 ガーナ流 家族のつくり方 世話する・される者たちの生活誌 四六判・並製・総ページ256頁・定価：本体2200円＋税
		冊	ISBN978-4-910635-08-8 C0095 ¥2200E